

第6学年英語活動活動案

1. 単元名 「 比べてみよう！ Which is taller, the Fukuoka Tower or the Statue of Liberty?」

2. 活動づくりの考え方

○ こんな子どもだから

本学級の子どもたちは、3年生から年間25時間の〈Let's Enjoy English〉を経験してきた子どもたちである。3年生から英語で歌を歌うことに親しみ、5年生では「カントリー・ロード」を英語で歌い校内の音楽会でも堂々と披露している。英語での簡単な会話やゲームも大好きで嬉々として取り組む姿が見られ、ALTやAT（アシスタント・ティチャー）との活動も楽しんでいる。さらに、6年生では中学校につながる取り組みとして、フォニックスの指導を少しずつ行なっている。

1学期に行なったアンケートでは、85%の子どもたちが中学校での英語の授業を楽しみにしていると答えているが、15%の子どもたちは、「難しそうだ」「ついていけないのか不安」と答えている。また、中学校の先生に対して「厳しいのかな」「どんな人かな」という興味もあると同時に不安ももっているということが分かった。

○ こんな単元で

この活動「比べてみよう！ Which is taller, the Fukuoka Tower or the Statue of Liberty?」は、身近にあるものや興味のあるものを英語を使って、高さ・大きさ・古さを比べながらゲームや会話のやり取りを楽しむことをねらいとしている。

○ 人とのかかわりから

中学校のクラブ活動であるE.S.S.は本年度開設され、1年生の15人が所属している。小学生の時から英語に興味・関心をもつ生徒が多く、インターナショナル・スクールの教師やALTと交流し、実践的コミュニケーションの力を付けようと意欲的に活動している。そのような生徒たちと一緒に活動することは本学級の子どもたちにとって英語を使う楽しさを味わい、英語への意欲をさらに高めていくと考える。

○ 小中連携から

この活動を通して、中学校の生徒や英語の教師と触れ合うことは、中学校生活への期待感を高め、不安感を減らしていくと考える。また、ここで扱う比較級は中学2年生で出てくる内容であるが、小学生の子どもたちにとっては、どちらが背が高い・どちらが大きい等と比べあうことは日常的にやり取りする会話である。この内容が中学で学ぶ際に身近な表現として繋がっていくと考える。

○ こんな指導・支援で

そこで、本活動では中学校の英語教師をJTE（日本人英語教師）におき、中学校で行なわれる授業と同様に簡単な英語で指示を出したり、発音の指導などを行なう。HRT（学級担任）AT（アシスタント）は協力して子どもたちを支援し、活動を進めていく。

小学生の子どもたちは5～6人の小グループになり、その中に2～3人の中学生も一緒に活動グループを作る。少人数で活動することでより親しさが増し、活発な活動になると考える。子どもはウォーミングアップとして「Please Mr. Postman」を中学生と一緒に歌う。この歌は掛け合いになっており、ただ単に一緒に歌って楽しむだけでなく、コミュニケーションを楽しむことを目的に取り入れる。中心となる活動はクイズ形式を取る。Which is taller, me or me? Which is bigger, this one or this one?

Which is older, this one or this one? のようにまずは、身近にあるもので比べ合い、That one.と簡単に答え、それに対してThat's right! とやり取りを繰り返し会話に慣れるようにする。

さらに、Which is taller, the Fukuoka Tower or the Statue of Liberty? のようにカードを使って問題を出しながら英語を使った会話を楽しむようにしていく。

3. こんな子どもをめざして

○ Which is bigger, A or B? などの比べるときに使う英語表現を身につける。

○ E.S.S.の生徒やJTE・AT・友達と英語でのコミュニケーションを楽しむことができる。

4. 学習活動の展開と支援計画 (4時間)

配時	第1時	第2時	第3時	第4時(本時)
言語材料	※ E.S.S.との出会いを Let's Enjoy English の時間に行なった。	Which is bigger, this one or this one? / taller / older That one. That's right! Which is taller, the Fukuoka Tower or the Statue of Liberty?		
活動内容	自己紹介を行い、英語 のゲームを楽しんだ。	活動の内容を知り、比 べる言い方に慣れる。	中学生に出すクイズを 練習する。	中学生とゲームを通 して比べる英語表現 に慣れる。
準備	CD, CD プレーヤー カード	CD, CD プレーヤー カード	CD, CD プレーヤー カード	CD, CD プレーヤー カード, ネームカード

5. 本時のめざす子どもの姿

- Which is bigger, this one or this on ? などの比べるときに使う英語表現を身につける。
- E.S.S.の生徒や JTE・AT・友達と英語でのコミュニケーションを楽しむことができる。

6. 本時の支援・指導にあたって

- 本学級の子どもたちは、1学期に Let's Enjoy English の時間に E.S.S.の生徒たちと出会い楽しい時間を過ごしてきている。さらに、前時までに Which is bigger, this one or this one? /taller /older That one. That's right! Which is taller, the Fukuoka Tower or the Statue of Liberty? などの言い方を練習してきている。また、中学生と小学生はお互いに相手に出すクイズのカードを準備してきており、相手に問題をだすのを楽しみにしている。そこで、まず、「Please Mr. Postman」の歌を掛け合いで歌いながら緊張をほぐしていく。さらに、「比べっこゲーム」で英語を使って自分たちの背比べや手の大きさ比べをしながら次の「比べっこクイズ」につなげていく。ここでは、活動を活発にするために小グループを作るが、中学生は自分たちが用意したクイズを出し終えたら、他グループへ移動していく。最後の復習・振り返りの場では中学生と小学生のボランティアを前に出し、本時の英語表現を復習する。

この活動を通して E.S.S.の生徒や JTE・AT・友達との英語でのコミュニケーションを楽しむことは、中学校生活への期待感を高めることに繋がっていくと考える。

7. 準備

(教師) 「Please Mr. Postman」の CD CD プレーヤー 今日のためあての掲示
クイズに使用するカード

(子ども) クイズに使用するカード

8 本時の展開

	ACTIVITISE		
	Children	JTE(中学校英語教師)	HRT・AT (小学校教師)
Greeting	Hello. Mrs.○○○○○○○, Ms.◇◇◇◇◇andMs.□□□ I'm fine, thank you. And you?	Hello. I'm fine, thank you.	Hello, everyone. How are you today? Just fine, thank you. Let's get started.
Song	[Please Mr. Postman] の歌を中学生と掛け合いで歌う。	中学生のパートと一緒に歌う。	Let's sing a song, together.
Aim	めあてを確かめる。	Aim 比べてみよう！ Which is taller, the Fukuoka Tower or the Statue of Liberty?	Today's aim is ~.
Playing 1	「比べっこゲーム」 グループになって背比べをしたり、手の大きさ比べ、持ち物比べをする。	グループを回り、ゲームに参加しながら、発話を支援する。	Demonstration 1 JLE and HRT. Make group of 6 and make 6 circles.
Playing 2	「比べっこクイズ」 小学生は中学生に、中学生は小学生に用意したカードを使ってクイズを出す。	ボランティアを前に出し、意欲を高める。 賞賛の言葉かけを行い、活動を促す。	Demonstration 2 JLE and HRT. Junior high school students. 中学生にも積極的に声をかけて、デモンストレーションを行う。 Demonstration 3 JTE and HRT. Junior high school students.
Review	今日の復習をする。 JLE の授業のコメントを聞き、授業を振り返りをする。	Did you enjoy today's lesson? 授業のコメントをする。	
Greeting	Thank you, Ms. ◇◇◇◇◇ Ms. □□□□ and Mrs. ○○○○○○ See you next time.	あいさつをする。 Good- by, everyone. See you next time.	何組かの子どもと中学生を選ぶ。 That's all for today. Let's say Thank you and good-by to Ms. ◇◇◇◇◇ Ms. □□□□ and Mrs. ○○○○○○ See you next time.